

# 環境ホルモン問題の登場



『食品と暮らしの安全』

編集長 小若 順一

- 1 『精子が減っていく』 (1993年BBC放映)  
( 96年? NHKBS2 )  
( 97年3月30日再放送)

“環境ホルモン”問題が初紹介

- 2 『サイエンスアイ』

(NHK教育、97年5月17日)

井口教授「環境ホルモン」と命名

- 3 『中間報告』 (環境省研究班 97年6月)  
67物質のリストを掲載

# 日本子孫基金の取り組み

(現・食品と暮らしの安全基金)

平成6年2月15日第3種郵便物認可

## 食品と暮らしの安全

SAFETY OF OUR FOODS AND LIFE

**日本子孫基金** 発行人：小若順一  
 〒102 東京都千代田区麹町2-5-2 金森共同ビル2階  
 Tel:03-5276-0256 Fax:5276-0259 E-mail:rxm02651@niftyserve.or.jp  
 会員・購読料：年間10000円(送料含) 郵便振替口座：00170-4-120634

1997.10 No.102

CONTENTS

■特集1■  
 環境ホルモン  
 ■BBCテレビ「精子が減っていく」……………4  
 ■環境ホルモン一覧表で自衛しよう……………6

■特集2■  
 遺伝子操作食品  
 ■ビデオ不安な遺伝子操作食品……………7  
 ■遺伝子操作食品が含まれるかもしれない食品……………8  
 ■表示義務化に進むEU……………10  
 ■ハチにも悪影響……………11

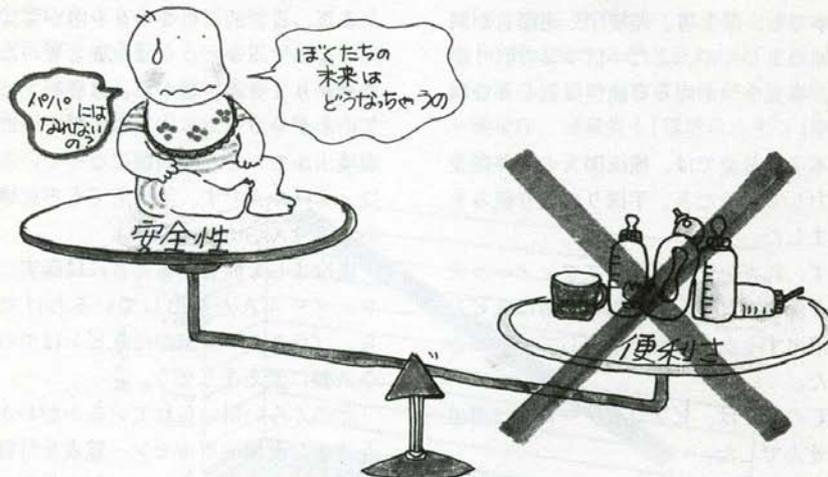
防虫剤手をこまねいている厚生省12  
 ペットからペットフード……………15  
 ニセモノ有機食品追放に向けて16  
 栄養学を科学する①肥満を防ぐ18  
 化粧品……………20  
 歯の健康……………21  
 ダイオキシンQ&A……………22

付録  
 環境ホルモン一覧表

《特集：性や免疫を乱す環境ホルモン》



## 横浜国大の検査！ ほ乳ビンから環境ホルモンが溶出



赤ちゃん用ほ乳ビンに熱湯をいれたところ、問題になっている環境ホルモンが検出されました。環境ホルモンは、超微量でも影響が出るといわれ、ほ乳ビンの検査結果にアメリカからも注目されています。ほ乳ビンはプラスチックが主流になっていますが、やめる必要があります。

## 特集 環境ホルモン②

BBCテレビドキュメント「精子が減っていく」—脅かされる生殖機能より

## 人類の将来に関わる精子の激減、 乳ガン・睾丸ガンの増加

スクリーンいっぱいの精子が所狭しと動き回る映像と、数が少ない上に、尻尾がなかったり、頭部がない奇形の精子の映像。前者が40代の人々の精子、後者が20代の人々の精子と知って、背筋の凍る思いでした。

### エストロゲンによる生殖異常

1950年代生まれの男性は、1ccあたり平均1億個の精子を持っています。ところが、70年代生まれの男性は7,500万個、90年代生まれの男性は5,000万個しか精子を持っていないという研究結果が報告されました。一般に、精子の数が2,000万個を下ると生殖機能が発揮できないと見なされます。このままだったら、21世紀生まれの私たちの子孫はどうなるのでしょうか？

問題は、単なる精子数の減少だけではありません。過去30年間、英国、米国において、乳ガンや精巣腫瘍(睾丸のガン)の急増、停留精巣や尿道下裂という男性性器の異常が次々と報告されています。これら全ての事象が、セルトリ細胞という一つの細胞に関連しているという説が出てきたのはつい最近です。

男児の発育時に形成されるセルトリ細胞は、精子を作り出す細胞を補助し、その数を決定する重要な細胞です。このセルトリ細胞の数が減少しているため、異常が発生しているというのです。

では、セルトリ細胞に悪影響を与えるものは何か？この細胞は、エストロゲン(女性

ホルモン)に過剰にさらされると異常をきたします。例えば、50年代から80年代にかけて、600万人の妊婦に、流産防止のため、合成エストロゲンが投与されました。その結果誕生した男児に、通常以上の生殖器官の異常が見られました。

母親の胎内のエストロゲンは胎児の発育を阻害することはありませんから、エストロゲンに似た働きをする他の化学物質が急増したのではないか、という説が有力となってきました。

### 増え続けるエストロゲン類似物質

その後、DDTなどの農薬や、環境汚染で有名なPCBもエストロゲンと同じような働きをすることが判明しました。エストロゲン類似物質のリストは増え続ける一方です。私たちは、いま、エストロゲンの海の中で生きているのです。

特に衝撃的なのは、エストロゲン類似物質が、私たちの生活と切っても切り離せない事態に陥っているという事実です。エストロゲン類似物質である、ノニルフェノールやビスフェノールA、フタル酸エステルは安全な物質として、たくさんの種類のプラスチックに使用されています。